



公益社団法人 日本表面真空学会
2026年度九州支部総会

2026年4月11日（土）

於 福岡工業大学 E棟 3F Cul Site R1

1. 議事

第1号議案 2025年度事業報告書案及び収支決算書案承認に関する件

第2号議案 2026年度事業計画及び収支予算書案承認に関する件

第3号議案 2026年度支部役員に関する件

2025年度 事業報告

九州 支部

○委員会（役員会）年間 4 回（開催月： 4, 6, 11, 1月）

○事業（支部総会、講演会、研究会等の報告）

（九州支部主催）

*九州支部総会

2025年4月12日、福岡工業大学 E棟3F Cul Site R1、議決権行使者（委任状含む）31名
特別講演会 渡邊 聡 先生（日本表面真空学会会長、東京大学教授）

*九州支部学術講演会

2025年6月28日「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」

福岡大学 文系センター棟4階第4会議室

参加者 39名

一般講演 16件

特別講演：1件

「相関性を有する膜特性の独立制御へのアプローチ」

九州大学大学院 システム情報科学研究院 白谷 正治 先生

*九州支部セミナー

2025年11月21日

Webex オンライン

参加者 35名

奈良先端科学技術大学院大学 武田 さくら 先生：

「光電子分光が明らかにする半導体空間電荷層の特異な電子的性質—デバイス物理の新たな展開」

早稲田大学 三宅 丈雄 先生：

「電子・イオン制御型バイオイオントロニクスの開拓」

東京科学大学 中嶋 健 先生：

「原子間力顕微鏡を用いた高分子ナノメカニクス」

分子科学研究所 清水 亮太 先生：

「準安定水素化物における薄膜内水素の荷電状態制御と新機能開拓」

*市民講座

2025年7月19日九州支部市民講座

「インプラントはどうして体になじむの？～表面処理のひみつ～」

九州支部主催、九州工業大学ニューロモルフィック AI ハードウェア研究センター共催

北九州学術研究都市学術情報センター1F 遠隔講義室 1+オンライン(ハイブリッド開催)

参加者 会場 20名+オンライン 10名

九州工業大学大学院 生命体工学研究科 宮崎 敏樹 先生：

「歯や骨と仲良くなれる表面をつくるには？」

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 後藤 哲哉先生：

「なぜ今、歯科インプラントが選ばれるのか？—最新治療の魅力と進化—」

2025 年度収支報告

2026 年 3 月 31 日現在

会計担当 鈴木恭一

2025 年度 (公益社団法人)日本表面真空学会・九州支部一般会計報告

科目	予算額	備考
収入の部		
本部交付金	377,000	2025 8/27 入金
事業収入	0	
支部主催セミナー運営費	0	
市民講座収入 (本部補助金)	0	
その他事業収入	0	
雑収入	153,304	
受取利息	304	利息
その他	84,000	総会懇親会費集金分
	69,000	学術講演会懇親会集金分
当期収入合計 (A)	530,304	
前期繰越収支差額	135,462	
収入合計 (B)	665,766	
支出部		
事業費		
総会・特別講演会費	160,829	講師旅費 45752 円 講師謝金(源泉徴収 1137 円含む) 11137 円 役員旅費 21500 円 振込手数料 820 円 懇親会費 81620 円
支部学術講演会運営費	176,281	運営費(篠原先生) 105,704 円 懇親会集金分 69,000 円 謝金の源泉徴収 1137 円 振込手数料 440 円
市民講座運営費	94,028	運営費(田中啓文先生) 87813 円 謝金の源泉徴収 2274 円 講師交通費の源泉徴収 3501 円 振込手数料 440 円
支部主催セミナー運営費	48,822	Zoom 2804 円 謝金(4 人、源泉徴収含む) 44548 円 振込手数料 1470 円
その他事業費	0	
管理費		
会議費	11,000	学術講演会時に開催した 役員会の弁当代(篠原先生)

旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
会務運営費	0	
特定預金支出	118,302	
周年記念事業	118,302	
予備費	0	
当期支出合計 (C)	609,262	
当期収支差額 (A) - (C)	78,958	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	56,504	

2025年度 (公益社団法人)日本表面真空学会・九州支部周年事業引当預金特定資産 (案)

科目	予算額	備考
収入の部		
2025年度特定預金支出	120,000	
雑収入	1,698	
受取利息(8月, 2月)	1,698	利息8月分811円
当期収入合計 (A)	121,698	
前期繰越収支差額	880,000	
収入合計 (B)	1,001,698	
支出の部		
事業費		
利息を本部口座へ振替	1,698	
会場費	74,160	鳥栖市へ
振込手数料	440	
支出合計 (C)	76,298	
当期収支差額 (A) - (C)	45,405	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	925,400	

1. 2026年度事業計画・予算案

九州支部

○委員会（役員会）年間__4__回（出席者 15 名程度）を予定
対面およびオンライン会議

第一回 2026年4月（対面）

支部総会・特別講演会期間中に今年度の進捗状況の確認

第二回 2026年6月（対面）

支部講演会期間中に今年度の進捗状況の確認

第三回 2026年11月（オンライン）

次年度計画案、次年度予算案、今年度事業報告（一部）

第四回 2027年1月（オンライン）

今年度事業報告、今年度会計報告、次年度役員案、次年度総会案

○事業（支部総会、講演会、研究会等の計画）

*九州支部総会・特別講演会

2026年4月11日、福岡工業大学、

特別講演会講師：堀場弘司 先生（量子科学技術研究開発機構）、出席者 30 名程度

「NanoTerasu の共用ビームライン」

*10周年記念九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会 2026）

2026年6月20, 21日、サンメッセ鳥栖、参加者 70 名程度

特別講演：未定、招待講演：未定

*九州支部セミナー（ハイブリッド予定）「主題（未定）」

2026年12月（予定）、

開催場所：未定

*九州支部市民講座「講演内容（未定）」

2026年12月（予定）、

参加者 20 名程度

2026年度 (公益社団法人)日本表面真空学会・九州支部予算(案)

科目	予算額	備考
収入の部		
本部交付金	376,000	
事業収入	925,400	
支部主催セミナー運営費	0	
市民講座収入	0	
その他事業収入	925,400	支部周年事業引当預金特定資産より
雑収入	150	
受取利息	150	見込み額
その他	320,000	
当期収入合計 (A)	1,301,550	
前期繰越収支差額	42,652	
収入合計 (B)	1,344,202	
支出部		
事業費	1,355,400	
総会・特別講演会費	180,000	10,000 特別講演謝金 50,000 旅費交通費 10,000 会場費 10,000 通信運搬費 100,000 雑費
支部学術講演会(周年記念)運営費	1,265,400	100,000 特別講演謝金 530,000 旅費交通費 25,400 会場費 (74,600 2025.6.23 一部支出済み) 10,000 通信運搬費 10,000 講演奨励賞副賞 80,000 アルバイト雇用費 30,000 印刷費 440,000 雑費 40,000 リース料
市民講座運営費	150,000	60,000 旅費交通費 50,000 謝金 20,000 会場費

		10,000 通信運搬費 10,000 消耗品費
支部主催セミナー運営費	80,000	20,000 旅費交通費 40,000 謝金 20,000 会場費
その他事業費	0	
管理費	115,000	
会議費	20,000	
旅費交通費	80,000	
通信運搬費	5,000	
会務運営費	10,000	
特定預金支出	0	
周年記念事業	0	
予備費	10,000	
当期支出合計 (C)	1,800,400	
当期収支差額 (A) - (C)	-178,850	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	-136,198	

2026年度 (公益社団法人)日本表面真空学会・九州支部周年事業引当預金特定資産 (案)

科目	予算額	備考
収入の部		
2026年度特定預金支出	0	
雑収入		
受取利息(8月, 2月)	0	見込み額
当期収入合計 (A)	0	
前期繰越収支差額	925,400	
収入合計 (B)	925,400	
支出の部		
事業費	925,400	
支出合計 (C)	925,400	
当期収支差額 (A) - (C)	-925,400	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	

公益社団法人日本表面真空学会 九州支部周年事業引当預金規程

2020年 4月 日理事会承認

(目的)

第1条 この規程は、九州支部周年事業実施に必要な資金を確保するための九州支部周年事業引当預金特定資産（以下「特定資産」という。）に関し必要な事項を定め、その適正な執行を確保することを目的とする。

(使途)

第2条 特定資産の使途は、九州支部が実施する定款第5条第1号および6号の事業の実施に限定する。

(構成)

第3条 特定資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 特定資産とすることを指定して寄附された財産
- (2) 理事会において特定資産に繰り入れることを議決した財産

(管理運用)

第4条 特定資産は、固定資産として管理する。

(充当)

第5条 特定資産の計画的な取り崩しにより事業の実施に充当するものとする。

- 2 前項の取り崩し額は、予算に計上しなければならない。

(処分)

第6条 事業の実施上やむを得ない事由により、予算に計上した計画的な取り崩し額を超えて特定資産の全部又は一部を処分しようとするときは、理事会の承認を得なければならない。

(規定の改廃)

第7条 この規程の改廃は理事会の議決をもって行うものとする。

附則

この規定は、2020年4月18日から施行し、2020年4月11日から適用する。

改訂来歴

日付	理由及訂正箇所	承認	起案
2020/4/18	初版作成	理事会	嘉数 誠

第3号議案 2026年度支部役員に関する件

2026年度支部役員案

支部長	高橋 和敏	佐賀大学
副支部長	鈴木 恭一	福岡工業大学
庶務（正）	中川 剛志	九州大学
庶務（副）	篠原 正典	福岡大学
会計（正）	前田 文彦	福岡工業大学
会計（副）	北崎 訓	福岡工業大学
広報（正）	田中 徹	佐賀大学
広報（副）	鷹林 将	有明工業高等専門学校
企画（研究会担当：正）	小林 英一	SAGA-LS
企画（研究会担当：副）	制野 かおり	九州工業大学
企画（セミナー担当：正）	大島 多美子	長崎大学
企画（セミナー担当：副）	小野田 穰	福岡教育大学
企画（市民講座担当：正）	碓 智徳	宇部工業高等専門学校
企画（市民講座担当：副）	吉田 真明	山口大学
企画（企業企画：正）	栗田 一成	九州大学
企画（企業企画：副）	中村 雄吾(社内確認中)	ソニーセミコンダクタマニュ ファクチャリ ング
監査	鈴木 孝将	福岡大学